



for your dream—

# 進路通信

平成29年度第2号

平成29年5月10日

都立武蔵野北高等学校  
進路部

早いもので、もう中間考査が迫ってきた。そろそろ試験準備に入っていると思うが、今回は学習意欲を高めるためにも……

## 大学入試は甘くない！

ということを述べておく。前回の進路通信で、国公立合格者はやや減ったが、早慶上理やMARCHは過去最高になったと書いた。確かにGMARCHはのべ300名も受かっているのだから、これだけ聞くと、「へ～、そうなんだ。じゃあ、自分もMARCHくらい受かるだろう。ちょっと頑張れば早慶に行けるかも」と思う人がたくさんいるだろうが、現実にはそんなに甘くない。右のデータを見てほしい。

**合格者は確かに増えているが、合格率は減っているのだ。**これがどういうことかわかるだろうか。簡単に言えば、**受験者が増えたので、合格者が増えた**ということなのだ。データを調べてみると、**早慶上理の受験者は約120名増、MARCHの受験者は約300名増!**となっている。

もちろん、合格できる受験者総数が増えたのは、学校全体がレベルアップしていることを示しているのだから、それは望ましいことなのだが、**合格者が増えたからといって「自分も何とかなるだろう」と思っ**てはいけない。右の表を簡単にまとめるとこうなる。

### ☆ 国公立大学の合格率

33期	24 / 74 = 32.4%
34期	31 / 88 = 35.2%
35期	37 / 87 = 42.5%
36期	31 / 99 = 31.3%

### ☆ MARCHの合格率

33期	240 / 699 = 34.3%
34期	245 / 785 = 31.7%
35期	241 / 643 = 37.4%
36期	293 / 934 = 31.4%

### ☆ 早慶上理の合格率

33期	50 / 194 = 25.8%
34期	47 / 145 = 32.4%
35期	44 / 176 = 25%
36期	62 / 291 = 21.3%

昨年と比較すると、すべてにおいて低下している。

国公立	42.5%	→	31.3%
早慶上理	25%	→	21.3%
MARCH	37.4%	→	31.4%

特に、早慶上理は21%と合格率が低い。中でも早稲田は、のべ178名も受けて27名しか受かっていない。**なんと合格率は15%にすぎないのだ。**ここ数年では最低の合格率となっている。今後も多くの人が早稲田を受けると思うが、かなり厳しいと思った方がいい。(逆に、上智は40%も受かっているのだから、狙い目なのがある)

(1) 難関私大ののべ合格者数と実合格者数。( ) 内が実合格者数。

	33期	34期	35期	36期		33期	34期	35期	36期
早稲田	30(21)	20(15)	31(23)	27(19)	明治	46(29)	51(34)	53(38)	69(52)
上智	7(5)	14(14)	6(6)	21(14)	青山	22(18)	27(19)	24(19)	18(17)
慶応	4(4)	4(4)	2(1)	5(3)	中央	39(35)	46(37)	47(33)	68(49)
東京理科	9(3)	9(6)	7(6)	9(8)	立教	59(39)	53(36)	44(32)	60(39)
合計	50(33)	47(39)	46(36)	62(44)	法政	74(55)	69(51)	75(56)	78(60)

(2) 合格率の比較

年度	2011			2012			2013			2014			2015			2016		
	期	31期	32期	32期	33期	33期	34期	34期	35期	35期	36期	36期	35期	36期	36期	36期	36期	
	受験者	合格者	合格率															
国立	82	18	22	88	19	22	74	24	32	88	31	35	87	37	43	99	31	31
早稲田	87	20	23	76	15	20	114	30	26	88	20	23	127	30	24	178	27	15
慶應	11	2	18	5	3	60	11	4	36	9	4	44	7	2	29	23	5	22
東京理科	40	13	33	34	5	15	25	9	36	14	9	64	25	7	28	38	9	24
上智	36	13	36	34	12	35	44	7	16	34	14	41	17	5	29	52	21	40
明治	135	23	17	153	36	24	156	46	29	175	51	29	160	51	32	243	69	28
中央	80	26	33	89	29	33	102	39	38	118	46	39	101	47	47	172	68	39
立教	126	24	19	114	21	18	185	59	32	219	53	24	151	44	29	211	60	28
法政	143	42	29	155	30	19	190	74	39	186	69	37	160	75	47	214	78	36
青学	70	14	20	65	15	23	66	22	33	87	27	31	71	24	34	94	18	19
日大	84	46	55	70	34	49	70	34	49	77	42	55	110	70	64	141	86	61
東洋	82	34	41	106	54	51	114	76	67	132	92	70	100	81	81	112	59	53
駒沢	29	16	55	32	15	47	45	36	80	27	16	59	33	25	76	23	16	70
専修	28	14	50	34	21	62	34	25	74	14	13	93	21	17	81	17	7	41

なぜ、こうなったのか。一番の要因は、各大学の合格者総数が減っているからだ。**文科省の指導によって、規定以上の合格者を出すと補助金をカットされることになったので、各大学とも合格者を絞っている**のだ。そのため各高校においても私大の合格者がかなり減っている。本校は受験者増によって、幸いにも増えているが、この傾向は今後も続くと思えるので、入試を安易に考えない方がいい。**本校にいるのだからMARCHくらい何とかなるだろうと絶対に楽観しないこと!**

## 進路NEWS

**3年対象**に以下の説明会が実施されるので、必ず出席すること。

早稲田・上智・慶応・理科大説明会	5/17(水) 河合塾
東工・一橋・横国・海洋・農工説明会	6/14(金) 駿台
首都・学芸・外語・千葉・筑波説明会	6/21(水) 河合塾



## 3年夏期講習は5/20(土)に提示!

## やる気のスイッチをオンにするために

中間考査も近づいてきたので、効果的な学習法について紹介する。これまでも何度か書いてきたが、今回は脳科学をもとにした方法だ。<http://www.gakusyuu-houhou.net/koukateki/motivation.html> より要約。

### ●学習のモチベーションを高めるには「楽しむ」こと！（何度も言ってきたことだね）

モチベーションが高い状態で行動すれば、好循環に入っていく。しかし、イヤイヤやっているとストレスがたまり、やがて行動できなくなる。やる気をもって楽しく勉強に取り組むことこそ、どんな勉強法よりも優れた学習方法である。勉強が楽しいと感じれば、記憶を司る海馬から「シータ波」が出てくる。シータ波は記憶力が倍増しているという信号なので、意欲的に学習に取り組めさえすれば、どんどん覚えていけるのだ。

### ●学習意欲は声に出すことで生まれる！（これも何度も言ってきたね）

勉強のやる気は前頭葉が関わっており、声に出すことで前頭葉は活性化する。勉強のやる気を引き出し、前頭葉を強化する、もっとも簡単に効果的な方法は音読が一番だ。何も見ないで発声したり暗唱するのではなく、何かの文章を読みながら声に出すのがいい。声を出しながら読むことによって、脳に視覚情報と聴覚情報が同時に送り込まれ、これが最高の脳活（脳トレ）になる。また喉や口、アゴなどの筋肉からの情報も脳に伝わるので、簡単に前頭葉の血流がよくなり、何事にも意欲的に取り組めるようになるのだ。



### ●自分にご褒美を設定する！（外発的動機）

音読以外に学習のモチベーションを高め、維持するためには、自分で自分に褒美を設定することも有効だ。たとえば、この参考書をマスターしたら、あそこに遊びに行こう！午前中、勉強を頑張ったら、おいしい店に食べに行こう！など、勉強自体にやる気が見いだせなくても、それ以外のことで楽しみを設定する手法を「外発的動機」という。

身近な目標を立てれば、毎日、達成感を味わえるので、それをまた味わいたくなり、勉強のモチベーションが上がる。脳の中でドーパミンが分泌されると、また分泌したくなって、同じ行動をとりたくなるので、やる気のアップにつながるのだ。

このように、やる気が出てから行動するのではなく、行動することでやる気が引き出されるという効果を「作業興奮」という。この場合も、行動→ドーパミンの分泌→海馬からシータ波が発生→前頭葉の活性化となり、最終的には前頭葉からやる気が生み出されるのだ。

→どうしてもやる気が出ない時は、自分へのご褒美という「外発的動機」を作ってみることも大切だね。

## 閑話休題

高校生活の中には、楽しいことが多い反面、辛いことや嫌に思うこともたくさんある。そんな時には次の話を思い出してほしい。そして、健康で学校に来られること、つまり普通の生活を送れることがどんなに素晴らしいかを理解してほしい。



君が天国へ旅立ってから1年。  
今も君は天国から僕を見てくれるのかな。

君は僕の生まれて初めて出来た彼女だった。  
ものすごく嬉しくて、ものすごく幸せだった。  
でも、ある日突然君は倒れて病院に運ばれた。  
医者から白血病だったと告げられた君は、病室で日に日に弱っていった。  
「入院ってヒマよねえ」と笑う君に合わせて、一緒に笑っていた僕。  
でもその後、僕は一人になって泣いた。

そうそう、君は僕が使って手垢やスリ傷のついた青チャート(参考書)をあげたらとっても喜んでくれた。  
そして、受験勉強をするようになった君がいつも受けていた模試、それが「全統記述模試」だった。

ある日、君はいつものように笑いながら言った。  
「ほら、見て。今回、偏差値70いったよ」  
「あんまり無理して勉強ばっかしてると、体に障るよ」  
なんて僕が注意すると  
「ごめんね。でも、このアンテナ(模試データ資料)見てよ。ほら、あたして最後、ふいふ」  
僕は黙っていた。  
君があんまり嬉しそうなので、僕はそれ以上何も言えなかった。  
「ほら、見て。同点順位じゃないよ。きっと、あたしの次の人、くやしい〜！って思ってるよ」

僕はまだ黙っていた。  
笑う君を見て、どうしようもなく悲しくなった。  
「憶えててくれるかなあ」  
君がふと言った。  
「…この次の人、私がいなくなっても、あのとき変な奴のせいで、アンテナ載れなかったんだよな〜なんて憶えててくれないかな〜。…無理かな…憶えてて、ほしいな……」

それから数ヶ月後、君は家族と僕に看取られながら病室で静かに息を引き取った。

君はこの世にもういない。  
なのに今、僕は一人で全統記述模試を受け続ける。  
君のことを、君の次だった人が思い出してくれるように、いつまでも、いつまでも忘れないうように。  
君の次だった人が僕の次になるように、天国にいる君にかわってアンテナギリギリを狙う。

